

明るいうら房後

房後連絡協議会 編集
平成十六年十一月二十五日発行
第二一〇 十 五号

高宮町内一周駅伝

十二月五日(日)

年末恒例の高宮駅伝が一週同様に追って参りました。房後から「来」「麦」の二チームが出場する予定で目下猛練習中です。本年は川根から出発して羽佐行、来原と廻って一時ごろ仁五丸から房後へと入ってまいります。寒い時季ですが風邪には気を付けて沿道に出て声援してください。本年最後の振興会行事です。

房後収穫祭

好天氣に恵まれ大盛會

七日の日曜日、楽しい思い出を残して今年の収穫祭が無事終了しました。

會は、予定通り九時開會。始めに会長の「開會の辞」の後、市長さん、県議さんの「挨拶」、「高齢者表彰」などの開會式があつて始まりました。そして最後の農産物競売が終了したのが午後四時過ぎでしたから、実に七時間以上もの盛大な行事となりました。

午前中のアトラクションは高下二郎さんの劍舞「川中島」続いてひまわりサウンズのハーモニカ「希望のささやき」と「浜辺の歌」蘭舞會の「浪達の雨」表舞女性会「海峡のまじ」下房後「広島天国」勸部「望郷ひえ湯き節」と踊りがあつて、恵比須舞、そして女性會が用意して下さった紅白の餅やお菓子などの「福橋き」で午前の部を終えました。

農産物品評會

それぞれ自慢の農産物、今年も数多く出品されました。総計出品戸数三九、点数八三。厳正に審査した結果次の方入賞されました。(敬称略) 金賞 柿、西元キヌエ 白菜、田下隆代 タマネギ、丹田好策 銀賞 甲芋、神田ヒロ子 エズ、坂本静夫 マコモ、谷川巧 銅賞 キヤベツ、田下隆代 大根、吉中計 谷川巧なおこの他干菜品やアランチター、パケツ、竹筴、カゴ、海の魚(チヌ)等も出品され、これらもそれぞれ競り売りされ完売となりました。有り難うございました

地震見舞い寄附金

農産物品評會の競り売りは皆さんのご協力で高い値が付けられました。販売金額は総計で九万六千円となりましたが、その内の金一万円を今回の中越地震の災害見舞金として寄附させて頂きました。

たかみや祭で二年連続最優秀賞

先月木の「たかみや大地の祭り」の「一味白燗料理コンクール」で、房後女性會が出品した、「客祭りおもてなしセット」が昨年に続き最優秀賞を獲得しました。その料理の内容は次のようなものでした。

さば寿司、アナゴ寿司、蓮のはさみ揚げ、栗の渋皮煮、ナハの漬物、ミョウガの梅酢漬、おはぎ、手作りこんにやく、等々。

美しい町づくりコンクール

同じくたかみや祭の「美化コンクール」で今年も集會所周辺に取り組んだ下房後常會、県道の路傍に花を植えた新迫女性會、房後房後ふれあいセンター周辺を美化した房後連絡協議會の三団体が優秀賞に選ばれました。

けんみん文化祭高田大会

蘭舞會とグループサウンズが出演

来月十一日の日曜日に甲田のミューズ(パルベの先、旧役場前)で開催される「けんみん文化祭安芸高田大会」に、房後からは下房後の蘭舞會と新迫のグループサウンズが出演します。蘭舞會は日本舞踏「都鳥」で、午前の部の最後です。正午ごろとなつていきます。グループサウンズのハーモニカ演奏は「希望のささやき」・填生の宿「母さんの歌」の二曲で、午後の部の三番目、一時半ごろの予定です。年末で何かと心せわしい時期ですが、実質的には第一回「安芸高田市民文化祭」でもあるのですから、都合が付けば応援、観覧に出かけましょう。

十二月のふれあいサロン

今月は収穫祭でお休みとなつておりました「ふれあいサロン」が、来月は、第三水曜日の十五日に開催します。活動内容はお正月を前に「しめ縄づくり」をいたします。この活動は二、三年、恒例行事となつているので、會員全員がベテランで誰もが先生です。従つて今回も特別の指導者は招きません。なお、高宮高校生が参加するかも知れません。今年最後の集いです。多くの方のお出でをお待ちしています。

絵理さん 頑張っています

勸部の田子絵理さんが、今年の春から通学していた高校を休学、単身ニューヨークに渡り、現地の人の家に寝泊まりして仕事を手伝いながら英語の勉強をしています。今向こうは春から夏への時期ですが、元気で年末を迎えているようです。来春帰国しますがどんな体験をしたか、聞いてみたいものです。